

小学校小規模・複式校における授業改善・特色ある教育課程推進事業 ～共に学び高まる 未来への挑戦～

西部教育事務所

事業概要

- ◆小規模校や複式学級を有する小学校に対し、各地域や学校の実態に応じた支援を行うことで、教員の指導力を高めるとともに各学校の特色ある教育課程の活性化を図る。

現状・課題

- ◆管内には、小規模校や複式学級を有する小学校が多い（57.5%）。
- ◆校内の教員数が少ないため、教員同士が切磋琢磨しながら授業研究していく機会が少ない。
- ◆「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた学習過程や指導方法等を共有し、授業改善につなげることが必要である。

期待される効果

- ◆小規模校や複式学級を有する小学校における授業研究が充実し、新学習指導要領の趣旨を踏まえた授業改善が進む。
- ◆児童の学力向上と教員の指導力向上が図られる。

事業目標

- ◆小規模校や複式学級を有する小学校の教員の授業力・指導力向上及び児童の学力の向上を図る。

【検証方法】

授業力チェックシート・児童を対象としたアンケート・各種学力調査等

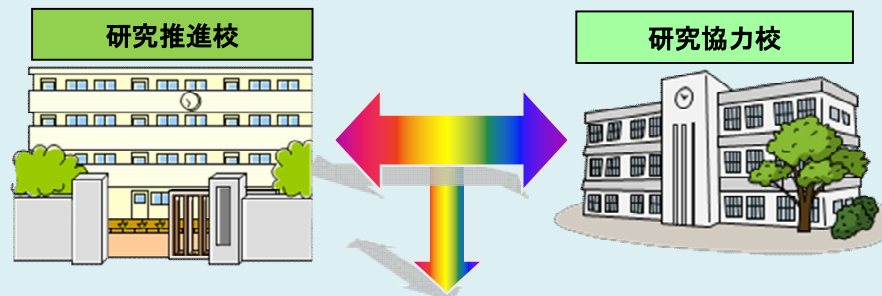
実施内容

教員の指導力向上・児童の学力向上

研究推進校

- 教育計画の改善・充実
- 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善
- 公開授業研究会の実施（全学年1回以上）
- 授業力チェックシート・児童を対象としたアンケートの実施（年間2回以上）
- 連絡会及び合同研修会等の企画・運営（年間3回以上）
- 先進校視察
- 成果の普及（HP等の充実）

共に学び高まる 未来への挑戦



研究協力校

- 教育計画の改善・充実
- 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善
- 公開授業研究の実施（1回以上）
- 連絡会及び合同研修会等への参加（年間3回以上）

西部教育事務所の支援訪問